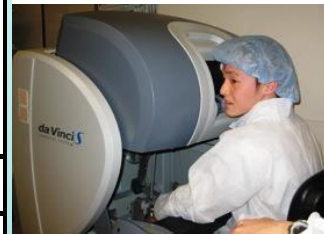


海外研修 臨床工学学科対象

米国・ロサンゼルス 研修6日間プラン(カスタマイズ可能)

		午前	午後
1	月	日本発 ロサンゼルス着	ロサンゼルス市内観光後 ホテルチェックイン
2	火	研修オリエンテーション 講義① ◆ 米国医療制度概要 ◆ 各医療サービスと患者の流れ (急性期病院、準急性期病院、専門外来、在宅医療等の連携)	現場視察① ◆ 大手総合病院(急性期) - ER - ICU - カテーテル処置室視察・技士との面談 - 臨床工学部門視察・管理者による講義 (臨床工学技士の役割、医療機器管理システム)
3	水	講義② ◆ 米国医療保険制度とマネージドケア - 公的保険制度 - 民間保険制度/マネージドケア	現場視察② ◆ 総合病院手術部門 - 手術部門管理者による講義 (手術部門スタッフのそれぞれの役割、機器の管理) - 手術室見学 - ロボット手術の紹介・デモンストレーション
4	木	現場視察③ ◆ UCLAキャンパス体験 ◆ 生体医工学 現地学生との交流会 - カリキュラム紹介 - 研究室見学	◆ UCLA大学病院 - CTICU(心臓胸郭部門 ICU) - 透析ユニット - 呼吸療法士による講義 (ライセンス制度、業務内容、チーム連携)
5	金	講義③ ◆ 臨床工学技士による講義 - 教育課程・ライセンス制度 - 職業展開と医療機関での役割 - 機器使用スタッフに対するトレーニング - 事故が起こった際の処理 (安全管理責任者としての役割)	現場視察④ ◆ 専門病院 - 新生児ICUと先端機器の紹介 - 移植ユニット - 呼吸療法ユニット - 臨床工学部門視察・管理者との面談
6	土	終日自由行動	
7	日	終日自由行動	
8	月	講義④ ◆ 人工心肺操縦技士による講義 - 教育課程・ライセンス制度 - 業務内容、1日の流れ - 機器のトラブル処置 - 医療ミス防止対策	現場視察⑤ ◆ 準急性期病院 - ICU - 一般病棟 - 呼吸療法士の業務見学と解説
9	火	現場視察⑥・ボランティア ◆ 総合シニアコミュニティ - ナーシングホーム(療養型施設) - 認知症ユニット - 介護施設 - 臨床管理者による講義 (慢性疾患の投薬療法管理、薬剤師との連携)	- 老人学エキスパート(元・看護師)による講義 (シニアとのコミュニケーションのコツ、鬱や不安症などの精神疾患のサインを見逃さない方法、家族へのサポート) - ボランティアを通じての異文化交流 ◆ 研修のまとめ、質疑応答 ◆ 米国医療研修 修了書授与
10	水	ホテル チェックアウト ロサンゼルス発	
11	木	日本着	

病院・施設の都合により見学場所が変更になる場合がございます。その他要望に応じて講義・視察内容を設定いたします。



ミレニア・エデュケーションのご紹介

医療・福祉研修実績20年以上、過去受講者数 8053名。2009年東京大学附属病院、2012年山口大学付属病院・大分付属病院が選択した海外研修先。米国ヘルスケアにおいて、在宅医療・介護サービス提供社として20年以上の臨床活動とネットワークを活用。事前のニーズ把握から日米医療システムの比較解説、現場通訳までのトータルコーディネートにより、高度な専門性と高い満足度を保証。

海外研修 臨床工学学科対象

米国・ロサンゼルス 研修6日間プラン(カスタマイズ可能)



アメリカで臨床工学研修を行うメリットは？

＝呼吸療法士・人工心肺操縦技士・カテーテル技士など、専門化が進み高度な知識を持った技士の活躍現場を体感！

✓ コメディカルの地位が高い

医師が病院に常在しないアメリカでは、コメディカルに任される業務範囲が広く、例えば呼吸療法士は人工呼吸器の酸素量のアドバイスをを行うなど、専門家として高い地位を保っています。

✓ ロボット手術などの先端医療機器を体験

日本で2009年9月に承認され、まだ数箇所の大学病院が使用しているロボット手術システムは、アメリカでは700台以上導入されています。

生の声を聴き、仕事の喜び・大変さ、充実感をしっかり感じとる事ができます。

》 研修プログラムのメリット

ロボット手術システムの紹介・デモンストレーション。実際に操作体験も可能。手術記録の視聴により、メリットがよく理解できる。

日本の臨床工学技士の業務内容である、人工心肺業務、人工呼吸器管理、透析業務、カテーテル検査室業務など、様々な現場で活躍する技士に、じっくり話を聞くことができる。

ナーシングホームで患者様に対するボランティアや、学校での現地学生との交流を通し、異文化交流ができる。英語に自信がなくても、現地日本人スタッフがしっかりサポートするので安心。

視察の前に、米国と日本の病院の比較、医療保険制度などのバックグラウンドを日本語でしっかり予習できるので、現場スタッフの話がよく理解できる。通訳もとても分りやすいと評判。

予算とニーズに合わせて、日程や研修内容を自由にアレンジ可能。
研修終了後には、米国看護研修修了書がもらえます。

学生の感想

研修を通して、自分の目指す医療従事者のイメージが明確になったように感じる。また、現場スタッフの話をたくさん聞いて、通常では学べない事を多く吸収できたし、励みにもなった。これから、もっと真剣に勉強して必ず質の高いサービスが提供できる医療従事者になりたい。



》 研修内容のお問い合わせ

ミレニア・エデュケーション

Millennia Holdings, Inc.

3731 Wilshire Blvd. Suite#900

Los Angeles, CA 90010, USA

Tel: 国番号+1(213)252-1230

E-mail: info@iryu-kenshu.com

(日本語での対応可)

URL: www.iryu-kenshu.com

担当: 河内、松本